







# 支出命令書 (一般)

市長	副市長	教育長	部長	次長	課長	課長補佐	係長	担当者
**	**	**	**	**				
会計管理者	会計課長	課長補佐	係長	担当者	入力	財政課合議	検収者	
		**		**		**		


起票日	令和元年 10 月 16 日	所 属	080100 市議会事務局
年度	令和元年度	会計	01 一般会計
科目	款 01 議会費	予算区分	0 現年度
	項 01 議会費		
	目 01 議会費		
	事業 040000 議会調査研究事業		
	節 19 負担金、補助及び交付金		
	細節 90 その他		
	細々節 06 政務活動費		

金額	40,740 円	控除	所得税 0円	タイムカード(出勤簿)確認
支払回数	11回		雇用保険料 0円	源泉徴収確認
負担行為額	900,000 円		その他 0円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	133,085 円	請求書番号	控除額合計 0円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	766,915 円			
源泉支払内容	*****			

件名	1 旅費 10/30~11/3 <del>1</del> 高知県高知市 第14回全国市議会議長会研究フォーラム参加
----	--

摘要	
----	--

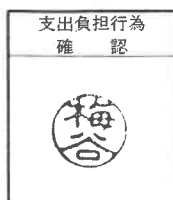
支払方法	21 現金払	支払希望日	令和元年 10月29日
債権者等	住所 名称 立志会代表者 堀口 陽一 役職等/氏名 銀行/口座 口座名義人	債権者番号	0 - 000004464 - 00

領収氏名	住所 立志会代表者 堀口 陽一	領収印	
------	--------------------	-----	---

上記の金額を領収しました。 令和 1 年 10 月 29 日

支払済
-----

令和 年 月 日  
泉大津市 会計管理者 あて



001 負担行為番号

01-002481

伝票番号

01-011806

整理番号








01-000010-11

呼出番号



00222504

01 01 01-01-01 04-00-00 19-90-06

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	係員
覧								


別記様式第5号 (第4条関係)

政務活動費交付請求書

令和元年10月16日

泉大津市長  
南出賢一様  
(泉大津市議会議長経由)

会派名  
代表者名

立志会  
堀口陽一 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	40,740円		
内 訳	10/30~ <del>10/31</del> <sup>11/1</sup> 高知県高知市 第14回全国市議会議長会研究フォーラム 参加旅費		
支払先	堀口 陽一		
予算科目	旅費	交付残額	766,915円
使用者名	堀口 陽一		

令和元年度

# 出張申請書

(出張)

会派名	立志会		氏名	堀口 陽一					
出発・帰庁年月日		出発 令和元年10月30日		帰庁 令和元年11月1日					
出張先(順路)		高知ちばさんセンター(高知県高知市) 四万十川、佐田沈下橋、ジョン万次郎資料館、足摺黒潮市場							
目的及び用件		第14回全国市議会議長会研究フォーラムin高知に参加							
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計	
泉大津   (南海本線) 難波	km	円 450	円	円	円	円	円	円 450	
"   (大阪メトロ御堂筋線) 新大阪		280						280	
"   (山陽新幹線) 岡山	176.5	3,080	特急料金 (さくら) 3,060					6,140	
岡山駅西口   (高速バス 龍馬エクスプレス) 高知駅バスターミナル 高知ちばさんセンター(会場)				3,700	1泊 15,000	2日 3,500		22,200	
須崎市				視察の ため主 催者側 が用意し たバスを 利用す る	1泊	1日			
" 四万十市					負担金として 別途支払い	0			
" 土佐清水市									
" 高知									
"   (JR土讃線 予讃線・瀬戸大橋線) 岡山	179.3 355.8	6,310	特急料金 (南風) 1,360					7,670	
"   (山陽新幹線) 新大阪	176.5		特急料金 (のぞみ) 3,270					3,270	
"   (大阪メトロ御堂筋線) 難波		280						280	
"   (南海本線) 泉大津		450						450	
							計	40,740	
10月31日及び11月1日の日当については、泉大津市職員旅費条例第23条及び同条例施行規則第4条の例により支給しない。									

主管課用

令和元年度





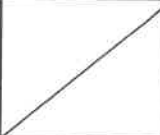



## 領収書兼旅費明細書

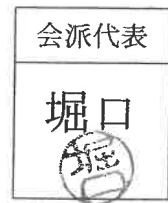
(出張)

会派名	立志会	氏名	堀口 陽一						
出発・帰庁年月日	出発	令和元年10月30日	帰庁	令和元年11月1日					
出張先(順路)	高知ちばさんセンター(高知県高知市) 四万十川、佐田沈下橋、ジョン万次郎資料館、足摺黒潮市場								
目的及び用件	第14回全国市議会議長会研究フォーラムin高知に参加								
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計	
泉大津   (南海本線)	km	円	円	円	円	円	円	円	
難波		450						450	
"   (大阪メトロ御堂筋線)									
新大阪		280						280	
"   (山陽新幹線)			特急料金 (さくら)						
岡山	176.5	3,080	3,060					6,140	
岡山駅西口   (高速バス   龍馬エクスプレス)					1泊	2日			
高知駅バスターミナル 高知ちばさんセンター(会場)				3,700	15,000	3,500		22,200	
須崎市				視察の ため主 催者側 が用意し たバスを 利用す る					
"					1泊 負担金とし て別途支払 い	1日			
四万十市						0			
"									
土佐清水市									
"									
高知 高知   (JR土讃線   予讃線・瀬戸大橋線)	179.3		特急料金 (南風)						
岡山	355.8	6,310	1,360					7,670	
"   (山陽新幹線)			特急料金 (のぞみ)						
新大阪	176.5		3,270					3,270	
"   (大阪メトロ御堂筋線)									
難波		280						280	
"   (南海本線)									
泉大津		450						450	
10月31日及び11月1日の日当については、泉大津市職員旅費条例第23条及び同条例施行規則第4条の例により支給しない。								計	40,740
右の金額領収いたしました。				金額	¥ 40,740				
令和 年 月 日				職名	立志会				
泉大津市会計管理者 殿				氏名	堀口 陽一				



□決 裁      ■供 覧

受発記号・番号				收受年月日	令和2年4月15日							
差出 名		立志会 堀口 陽一										
あて 名		泉大津市議会議長				提出期限						
收受文書の記号				收受文書の日付	令和2年4月15日							
件 名		報告書										
議長		副議長		事務局長		次長		合				
												
主 管	次長補佐	議事調査係長		庶務係長		係員		議				
												
処 理 上 の 意 見 及 び 注 意 事 項												
<p>日 時：令和元年10月30日（水）～令和元年11月1日（金）</p> <p>出張先：高知県高知市 高知ちばさんセンター</p> <p>目 的：第14回全国市議会議長会 研究フォーラムに参加</p>												



# 報 告 書

令和 2 年 4 月 1 5 日

泉大津市議会議長 様

(会派名) 立志会

出張者氏名 堀口 陽一



下記により出張しましたので、その概要について報告いたします。

## 記

- 1.日 時 令和元年10月30日(水)～11月1日(金)
- 2.出張先 第1日目 高知県(高知じばさんセンター)  
第2日目 同 上  
第3日目 四万十市視察Hコース
- 3.目 的 第14回全国市議会議長会研究フォーラム  
テーマ(防災とコミュニティ)  
地域振興視察
- 4.行政視察 西部エリア自然・歴史を活用した地域振興Hコース 堀口
- 5.報告事項 別紙添付

## 所 見

今回の議長会フォーラムでは、基調講演で現代政治のマトリクスー  
リベラル保守という可能性と題して講演者は東京工業大学リベラル  
アーツ研究教育院教授中島岳志氏で、戦後日本の近代政治の歴史か  
ら現代政治を紐解く講演でした。そもそもの問題はアメリカで「リ  
ベラル=左翼」のイメージを作り出し、アメリカではどちらかと言  
うと福祉国家的なサービスをする民主党がリベラルで、個人の自由  
を重視する共和党が保守という二項対立だとされています。

日本では90年代以降にこの枠組みを踏襲し始めました。

ソ連の崩壊冷戦の終了で「やっぱり共産主義はダメだ」となり、「革  
新」に「時代から外れた人達」と言うイメージがついたため、別の  
言葉を探した結果、その彼らが飛びついたのが「保守」に対するリ  
ベラルと言う名称だった。

中島氏の考え方ではリベラルと保守は対立するのではなく、現代で  
は保守的リベラルと言うバランスのとれた考え方も台頭している。

しかし、過去の間人も今の間人もどんどん変っていく、50年前は良  
い福祉制度でも、今は人口構成が違うので、そのままでは意味をな  
さない。やっぱり変えていかなければならないので大切な物を守る

(保守する) ために、現状に合わせて変わっていかねなければならない状況です。

「これが正しい答えです、この通りにやって下さい」と言うのではなく、歴史の中の様々な叡智に耳を傾けながら、徐々に変えていく。つまり「永遠の微調整」です。斬進的な革命を常にやり続けていくのが、保守的な世界認識としています。

そして現代のように永遠の過渡期を生き抜く知恵として、「議論と対話を重視することだ」と説いていました。話を聞いて合意形成をしていく、その方が相手も納得して秩序が安定的に続くと言うことでした。

本市市議会でもまさしく、このような状況になっています。

これらのことを踏まえて、議会運営を遂行してまいりたいと考えております。

また、パネルディスカッションでは、議会活性化の船中八策と題して、今、議会が直面している課題を様々挙げて頂きました。まずは、

- ①議会への無関心で投票率の低下
- ②議員へのなり手不足で無投票当選の増加。
- ③女性、若者の参加が少なく議員構成の偏り

#### ④議員の不祥事、政務活動費の不正使用等

以上4項目が議会の直面している主だった課題です。

本市市議会では、こういった課題を早くから認識しておりましたので、若干対策の効果は出ているものの、まだまだ市民の意識の向上を図るまでには至っておりません。

今後の課題解決としては、まずは今、本市市議会でも行っている議会の見える化をさらに推し進めていくことと、地道に粘り強く情報発信して市民の方々に危機意識を持って頂き 20 年後 30 年後の我が町を一緒に良くして行こう、と働きかけていくことが重要だと説いていました。

また、視察（西部エリア自然・歴史を活用した地域振興 H コース）では、各道の駅に立ち寄り、地域の産業振興の在り方を見学したのち、四万十川を見学して地域住民がいかにして、自然と共存共栄してきたか、また、災害対策をどのように施してきたかを、ご教授いただきましたが、中でも四万十川がここまで有名になり、I ターンや U ターン移住者が増えたきっかけは、昭和 58 年 NHK 放送の土佐・四万十川（清流と魚と人と）と言う番組で前長 200 km の「日本最後の清流」と紹介され、一躍脚光を浴びましたが、その放送以前は注

目されたことのない大河でした。

この放送がきっかけで様々な番組で取り上げられ、人々の注目を集め、活性化されて来ました。

このように、地域再生地域おこしにはきっかけづくりが必要で、人が戦略的に仕掛けるものもあれば、四万十川のように偶然のきっかけで脚光を浴びるものもあります。しかし、きっかけをチャンスと捉え、チャンスを逃さない準備が必要と考えます。

本市においても、大津川と言う河川がありその先には大阪湾があります。都心部の川としては貴重な地域資源であり、今ではアユも遡上する河川ですので四万十川を大切にしている地域住民の考え方を見習って、これからもきれいな水が流れる河川として市民から愛される自然拠点となりますよう保全してまいりたいと考えます。

また、本市においての港湾部も、今、進めている事業（海釣り公園実証実験）が海の保全・活性化のきっかけづくりとなりますよう、取り組んでいきたいと考えます。

# 支出命令書 (一般)

市長 **	副市長 **	教育長 **	部長 **	次長 **	課長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 **	係長 	担当者 **	入力 	財政課合議 **	検取者	

起票日	令和元年 11月 6日	所属	080100 市議会事務局
年度	令和元年度	会計	01 一般会計
科目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
事業	040000	議会調査研究事業	
節	19	負担金、補助及び交付金	
細節	90	その他	
細々節	06	政務活動費	

金額	47,440 円	所得税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支払回数	15 回	雇用保険料	0 円	源泉徴収確認
負担行為額	900,000 円	その他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	307,441 円	控除額合計	0 円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	592,559 円	請求書番号		
源泉支払内容	*****			

件名	10/30~11/1 第14回全国市議会議長会研究フォーラム参加負担金及び視察参加負担金及び振込手数料
----	---

摘要	
----	--

支払方法	21 現金払	支払希望日	令和1年 11月 27日
住所			
名称	立志会代表者 堀口 陽一		
役職等/氏名			
銀行/口座			
口座名義人	債権者番号	0 - 000004464 - 00	

領収住所		領収印	
氏名	立志会代表者 堀口 陽一		

上記の金額を領収しました。令和1年 11月 27日

支払済

令和 年 月 日 泉大津市 会計管理者 あて











001 負担行為番号  
01-002481  
伝票番号 呼出番号  
01-013521  
整理番号  
01-000010-15 00228564



01 01 01-01-01 04-00-00 19-90-06

2-11.15

供	議長	副議長	局長	次長	次長補佐	議事調査係長	庶務係長	係員
覧								


別記様式第5号 (第4条関係)

政務活動費交付請求書

令和元年10月27日

泉大津市長  
南出賢一様  
(泉大津市議会議長経由)

会派名  
代表者名

立志会  
堀口陽一 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	47,440円		
内 訳	10/30~11/1 高知県高知市 第14回全国市議会議長会研究フォーラム参加負担金及び視察参加負担金及び振込手数料		
支払先	(株)JTB		
予算科目	研究研修費	交付残額	592,559円
使用者名	堀口陽一		

泉大津市議会 堀口 陽一 様

請求書番号 347  
発行日 2019/10/10

## 請求書

第14回全国市議会議長会研究フォーラムin高知

株式会社JTB  
高知支店  
〒780-0834  
高知県高知市堺町1丁目21番地  
JTBビル3階  
支店長 眞田 直也  
TEL 088-823-2331

毎度、当社をご利用くださりまして、誠にありがとうございます。  
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。  
10月24日(木) までに、お支払いいただきますようお願いいたします。  
なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後  
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご請求内訳	人数	金額
参加代金		¥7,000
合 計		¥7,000
内 入 金 額		

ご請求額

¥7,000

\* 振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします

振込口座

【銀行名】 〇〇〇〇銀行

【預金種別】 普通

【口座名義】 株式会社JTB

【支店名】 〇〇〇〇支店

【口座番号】 〇〇〇〇〇〇〇〇

【お客様番号】 347-3

\* お名前の前にお客様番号をご入力ください。

泉大津市議会 堀口 陽一 様

請求書番号 347

発行日 2019/10/10

## 請求書

第14回全国市議会議長会研究フォーラムin高知

株式会社 〇〇〇〇

高知支店

〒780-0834

高知県高知市堺町1丁目21番地

JTBビル3階

支店長 眞田 直也

TEL 088-823-2331

毎度、当社をご利用くださいます、誠にありがとうございます。  
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。

10月24日(木) までに、お支払いいただきますようお願いいたします。

なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後  
お早めにご連絡をお願いいたします。

ご請求内訳	人数	金額
視察代金		¥40,000
合 計		¥40,000
内 入 金 額		

ご請求額

¥40,000

\* 振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします

振込口座

【銀行名】

【預金種別】

【口座名義】

【支店名】

【口座番号】

【お客様番号】 347-3

\* お名前の前にお客様番号をご入力ください。

**だいしんキャッシュサービス  
ご利用明細票**

本日はご利用いただきありがとうございます。  
ご利用明細票をご確認のうえ、お持ち帰りください。  
裏面もご覧ください。

お取扱日	取扱金庫・店番・通番	
01 11 07	16300744-4831	
お取引店	口座番号	
お取引金種	万円	千円
お取引内容	振込	円
手数料	¥440	お取引金額
時刻	12:23	¥47,000*
説明コード	お取引後残高	
	*****	

お受取人

██████████  
██████████  
██████████  
██████████

ご依頼人

おつり¥2,560\*  
347-3イヌ"ミオオツシキ"カイ ホリク"  
チヨウイチ 様 0725331131

印紙税申告納  
付に  
税務署承認済

大阪信用金庫

# 支出命令書 (一般)

市長 **	副市長 **	教育長 **	部長 **	次長 **	課長 	課長補佐	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 **	係長 	担当者 **	入力 	財政課合議 **	検収者	

起票日	令和元年10月28日	所属	080100 市議会事務局
年度	令和元年度	会計	01 一般会計
予算区分	0 現年度		
科目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
	事業	040000 議会調査研究事業	
	節	19 負担金、補助及び交付金	
	細節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	

金額	68,590 円	所得税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支払回数	13 回	雇用保険料	0 円	源泉徴収確認
負担行為額	900,000 円	その他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	203,661 円	控除額合計	0 円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	696,339 円	請求書番号		
源泉支払内容	*****			

件名 旅費 11/6~11/8 鹿児島県霧島市 第81回全国都市問題会議参加、

摘要

債権者等	支払方法	21 現金払	支払希望日	令和1年11月5日
	住所			
	名称	立志会代表者 堀口 陽一		
	役職等/氏名			
	銀行/口座			
	口座名義人		債権者番号	0 - 000004464 - 00

領住所		領収印	
領収氏名	立志会代表者 堀口 陽一		

上記の金額を領収しました。

支払済
-----

令和1年 11月5日 泉大津市 会計管理者 あて



001

負担行為番号  
01-002481

伝票番号  
01-012230

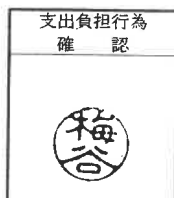
呼出番号









整理番号



01-000010-13

00223877



供	議長	副議長	局長	次長	次長補佐	議事調査係長	庶務係長	係員
覧								


別記様式第5号 (第4条関係)

政務活動費交付請求書

令和元年10月3/日

泉大津市長  
南出賢一様  
(泉大津市議会議長経由)

会派名  
代表者名

立志会  
堀口陽一 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	68,590円		
内 訳	11/6~11/8 鹿児島県霧島市 第81回全国都市問題会議 参加旅費		
支払先	堀口 陽一		
予算科目	旅費	交付残額	696,339円
使用者名	堀口 陽一		

# 出張申請書

(出張)

会派名	立志会	氏名	堀口 陽一					
出発・帰庁年月日	出発 令和元年11月6日		帰庁 令和元年11月8日					
出張先(順路)	霧島市国分体育館(鹿児島県霧島市国分清水309) 霧島神話の里公園、霧島神宮 ※ただし、宿泊は国分駅周辺の予約が取れず、シティホテルin国分となる。 最寄のバス停留所は、国分京セラ前。							
目的及び用件	第81回全国都市問題会に参加							
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津   (南海本線)	km	円	円	円	円	円	円	円
難波		450						450
なんば駅前 (空港リムジンバス 伊丹空港線)								
伊丹空港				650				650
"   (飛行機)		JAL2409便 (スーパー先特)						
鹿児島空港		11,660						11,660
"   (鹿児島交通バス)					1泊	2日		
国分京セラ前				490	15,000	3,500		18,990
"   (鹿児島交通バス)								
国分駅前				160				160
"   (鹿児島交通バス)					1泊	1日		
国分京セラ前				160	15,000	0		15,160
"   (鹿児島交通バス)								
国分駅前				160				160
霧島市国分体育館   霧島市				視察のため主催者側が用意したバスを利用する				
" 								
鹿児島空港								
"   (飛行機)		ANA550便 (ハリュウ1F)						
伊丹空港		20,260						20,260
"   (空港リムジンバス 伊丹空港線)								
なんば駅前				650				650
難波   (南海本線)								
泉大津		450						450

11月7日及び11月8日の日当については、泉大津市職員旅費条例第23条及び同条例施行規則第4条の例により支給しない。

主管課用

令和元年度

領収書兼旅費明細書

(出張)

会派名	立志会	氏名	堀口 陽一
出発・帰庁年月日	出発 令和元年11月6日	帰庁	令和元年11月8日
出張先(順路)	霧島市国分体育館(鹿児島県霧島市国分清水309) 霧島神話の里公園、霧島神宮 ※ただし、宿泊は国分駅周辺の予約が取れず、シティホテルin国分となる。 最寄のバス停留所は、国分京セラ前。		
目的及び用件	第81回全国都市問題会に参加		

区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津   (南海本線) 難波	km	円 450	円	円	円	円	円	円 450
なんば駅前   (空港リムジンバス 伊丹空港線) 伊丹空港				650				650
"   (飛行機) 鹿児島空港		JAL2409便 (スーパー先特) 11,660						11,660
"   (鹿児島交通バス) 国分京セラ前				490	1泊 15,000	2日 3,500		18,990
"   (鹿児島交通バス) 国分駅前				160				160
"   (鹿児島交通バス) 国分京セラ前				160	1泊 15,000	1日 0		15,160
"   (鹿児島交通バス) 国分駅前 霧島市国分体育館 霧島市				160				160
"   鹿児島空港								
"   (飛行機) 伊丹空港		ANA550便 (ハリュウ1F) 20,260						20,260
"   (空港リムジンバス 伊丹空港線) なんば駅前				650				650
難波   (南海本線) 泉大津		450						450

11月7日及び11月8日の日当については、  
泉大津市職員旅費条例第23条及び同条  
例施行規則第4条の例により支給しない。

右の金額領収いたしました。

令和 年 月 日

金額 ￥68590









泉大津市会計管理者 殿

職名 立志会

氏名 堀口 陽一



□決 裁      ■供 覧

受発記号・番号				收受年月日	令和元年11月20日	
差出名		立志会 堀口 陽一、村田 雅利				
あて名		泉大津市議会議長			提出期限	
收受文書の記号				收受文書の日付	令和元年11月20日	
件名		報告書				
議長		副議長	事務局長	次長	合	
						
主 管	次長補佐	議事調査係長	庶務係長	係員	議	
						
処 理 上 の 意 見 及 び 注 意 事 項						
<p>日 時：令和元年11月6日（水）～令和元年11月8日（金）</p> <p>出張先：鹿児島県霧島市 霧島市国分体育館</p> <p>目 的：第81回全国都市問題会議に参加</p>						

会派代表

堀口  


# 報 告 書

令和 元年 11月20日

泉大津市議会議長 様

(会派名) 立志会

出張者氏名 堀口 陽一

出張者氏名 村田 雅利



下記により出張しましたので、その概要について報告いたします。

## 記

- 1.日 時 令和元年11月7日(木)～11月8日(金)
- 2.出張先 第1日目 鹿児島県霧島市(霧島市国分体育館)  
第2日目 同 上
- 3.目的 第81回全国都市問題会議  
テーマ(防災とコミュニティ)
- 4.行政視察 黒酢文化と伝統の薩摩錫器に触れるEコース 村田  
霧島をより深く知る霧島神宮ガイド散策体験Fコース 堀口
- 5.報告事項 別紙添付

# 議題 防災とコミュニティ

第1日目 11月7日(木)

「鹿児島県の歴史から学ぶ防災の知恵」

志学館大学人間関係学部教授

原口 泉

## ・南九州のシラス文化と自然災害

南九州の江戸時代の災害史を振り返ってみると、「洪水→台風→早魃→虫害→疫病」のサイクルを繰り返し、さらに火山爆発、地震、津波が被害を増幅させていた。

シラス台地とは、2万9000年以上前の始良火山の大爆発により火砕流が高温で堆積し誕生した台地である。

温度の低下とともにガスが抜け、空洞や亀裂がいくつもできた。これを「ガマ」という。ガマとは、縄文時代は縄文人の住まいとなり、中世には天台、真言宗の山岳密教の寺院の役割を果たし、山伏たちの修験の道場となり、近世になると、食糧の貯蔵庫と農具や肥料を保管する作小屋としても使われている。

南九州では、「ガマ文化」は災害常襲地帯に生まれた独自のシラス文化といえる。

## ・門割制度という防災農法

門割制度とは、江戸時代の土地制度のことで、門という4～5戸の農家の集まりごとに耕地を割り当て、一定期間ごとに割り替えをする制度である。

門割制度には大きく二つの知恵があった。

一つ目は「被害の均分」

二つ目は「危機の分散」である。

門割制度は、災害などによって困窮した農民を救い、村の崩壊を防ぐための救済策だったと言える。

南九州では、災害が起きることを前提として社会が築かれていたと考えられる。

本市でも「災害は自分の身近なところで起こりうる可能性がある」と認識を持ち防災対策を考えるべきである。

## 主報告

「霧島市の防災の取組 火山防災」

鹿児島県霧島市長 中重 真一

### 霧島市の概要

平成17年11月7日、1市6町の合併で誕生

人口は12万5478人、面積は603、16キロ平方メートルである。

市の北部には日本で最初に国立公園に指定された。

風光明媚な霧島山を有し、南部では平野部が波静かな錦江湾に接し海岸線は、約35kmにおよび雄大な桜島を望むことができる。

霧島市は、「世界にひらく、人と自然、歴史、文化がふれあう都市」の実現を目指しまちづくりを進めている。

・火山防災の取組

1 住民、登山者への安全対策

「新燃岳安全対策マップ」を地域住民に配布し、普段からの備えを呼びかけている。

避難対策区域の住民について、各世帯の移動手段や避難先を把握するとともに指定避難所まで新燃岳から遠ざかる方向に避難できる経路を定めており、避難行動要支援者についても名簿を作成し、住所や施設入所状況等の把握に努めている。

2 農業被害対策

噴出した火山灰が河川や水路に流入することにより、泥流や白濁化が発生し、大量の火山灰が堆積し、水路断面を阻害する被害が懸念されている。水利組合の農業関連団体との連携を深め、情報交換を行いながら農業被害の低減に努めていく必要がある。

3 観光業界等の被害対策

風評被害は、危険が及ばない観光地や観光施設、宿泊施設まで被災またはそのおそれがあると誤解を与える見えない被害である。

防災と観光の両面の視点から安全対策や観光地のさまざまな取り組みについて正確な情報を発信し続けることで誤解を解いていく必要がある。

4 自治体間、関係機関等との連携・協力

霧島山を取り巻く5市2町で構成する「環霧島会議」では、災害に関する相互応援協定を締結するとともに「霧島山火山防災マップ」を作成し、地域住民に配布するなど県境を越えた広域連携による防災対策を推進している。

近年、全国的に多発する大規模な災害に対し、住民一人ひとりによる「自助」、地域住民やボランティア、企業等が協力して取り組む「共助」が重視されている。

行政においては、地域、住民の取組への支援はもとより地域社会を中心としたコミュニティの防災への取組の推進に努めている。

本市でもいつでも起こりうる災害に機能を発揮できるコミュニティの構築と災害に強いまちづくりを目指してまいりたいと思いました。

一般報告

- ・災害とコミュニティ : 地域から地域防災力強化への答えを出すために

尚綱学院大学人文社会学群長 田中 重好

- ・平成30年7月豪雨災害における広島市の対応と取組について

広島県広島市長 松井 一實

- ・火山災害と防災

防災科学技術研究所火山研究推進センター長 中田 節也

一般報告では、まずはコミュニティをどう捉えるかのかである。

コミュニティという概念の「捉え難さ」にある、そのため「コミュニティという概念をどう捉えるか」という議論でした。

コミュニティは、社会関係、社会集団、地域的アイデンティティの三つの要素からなる境界をもった住民の塊である。

あらためて再確認いたしました。

立志会としまして、地域防災力向上は政府に頼るのではなくそれぞれの自治体が答えを出し、自治体側においてはそれぞれのコミュニティが答えを出していかなければならない課題だと強く思いました。

第2日目 11月8日(金)

- ・ パネルディスカッション 「テーマ」 防災とコミュニティ  
「コーディネーター」

追手門学院大学地域創造学部地域創造学科長・教授

田中 正人

「パネリスト」

専修大学人間科学部教授 大矢根 淳

香川大学地域強靱化研究センター特命准教授

磯打 千雅子

霧島市国分野口地区自治公民館長

持留 憲治

静岡県三島市長

豊岡 武士

和歌山県海南市長

神出 政巳

・所感

二日目は、パネルディスカッションとしてパネリスト5名の方々から、防災とコミュニティの講座を聴き、あらためて防災意識を高めておく必要性を感じました。

本市でも南海トラフ地震や大雨、台風等の自然災害に対し、市民の生命、身体、財産を守ることは地方自治体に課せられた最大の使命であると感じました。

今後も市民、企業、行政が一体となった「チーム泉大津」の力を結集し、この地域から一人も犠牲者を出さないという強い決意を持ち全力で防災対策に取り組んでいきたいと考えます。

## 黒酢文化と伝統の薩摩錫器に触れる

### E コース所見

温暖な気候ときれいな湧き水に恵まれた霧島市福山町。江戸時代後期から、黒酢づくりが受け継がれてきました。1年～3年のあいだ壺のなかでじっくりと発酵・熟成され、琥珀色に変化した黒酢は、健康食材としても広く知られており伝統的黒酢文化に触れることができました。

また、360年の歴史を持つ薩摩錫器の製造技術を学び、錫皿製作体験をしてまいりました。

本市でも明治以降毛布の製造が始まり、「毛布のまち」として発展してきており、国内で生産される毛布の約90%が泉大津で生まれています。毛布の伝統文化を更に地域産業として、活用の方向性を探りたいと思います。

## 霧島をより深く知る霧島神宮ガイド散策体験

### F コース所見

霧島神宮の視察を選んだのは、本市にも各地区に神社がありますが、中でも私の住居がある地域には、泉州二の宮である泉穴師神社があります、昨年の台風21号被害のおりには、樹齢600年の御神木が倒れるなど、鎮守の森も大きな被害を受けクラウドファンディングで寄付を集めるなど、行政に頼らず、地域の人達の協力で復興支援を行いました。

そういった観点から、霧島市を観た時に、霧島神宮と言う素晴らしい史跡があり、霧島神宮とその周辺を、シルバー観光ガイドの方々が案内するという取組みをしておりました。

その内容は、オガタマの木→さざれ石→一夜坂→御神木→手水舎→勅使殿・登り廊下・本殿と巡り、一か所について約3～5分と本当に丁寧に説明をして頂きました。

案内の人の方も、大変勉強しておられて、説明する際にはイキキとしておられるのが印象的で、大変良い制度であると感じました。本市の史跡も様々ありますので、今後は更に地域資源として、活用の方向性を探りたいと思います。

# 支出命令書 (一般)

市長 **	副市長 **	教育長 **	部長 **	次長 **	課長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 **	係長 	担当者 **	入力 	財政課合議 **	検収者	

起票日	令和元年 11月 6日	所 属	080100 市議会事務局
年度	令和 元 年度	会計	01 一般会計
科目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
	事業	040000 議会調査研究事業	
	節	19 負担金、補助及び交付金	
	細節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	
予算区分	0 現年度		

金額	56,340 円	所得税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支払回数	14 回	雇用保険料	0 円	源泉徴収確認
負担行為額	900,000 円	その他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	260,001 円	控除額合計	0 円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	639,999 円	請求書番号		
源泉支払内容	*****			

件名 旅費 11/6~11/8 鹿児島県霧島市 第81回全国都市問題会議参加

摘要

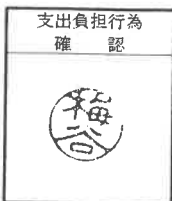
支払方法	21 現金払	支払希望日	令和1年 11月27日
住所			
名称	立志会代表者 堀口 陽一		
役職等/氏名			
銀行/口座			
口座名義人	債権者番号	0 - 000004464 - 00	

領収住所			領収印	
領収氏名	立志会代表者 堀口 陽一			

上記の金額を領収しました。令和1年 11月27日

支払済
-----

令和 1 年 11 月 日  
泉大津市 会計管理者 あて



001

負担行為番号

01-002481

呼出番号

伝票番号

01-012978









整理番号

01-000010-14



00226379

01 01 01-01-01 04-00-00 19-90-06

供	議長	副議長	局長	次長	次長補佐	議事調査係長	庶務係長	係員
覧								


別記様式第5号 (第4条関係)

政務活動費交付請求書

令和元年10月3日

泉大津市長  
南出賢一様  
(泉大津市議会議長経由)

会派名  
代表者名

立志会  
堀口陽 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	56,340円		
内 訳	11/6~11/8 鹿児島県霧島市 第81回全国都市問題会議 参加旅費		
支払先	村田 雅利		
予算科目	旅費	交付残額	639,999円
使用者名	村田 雅利		

令和元年度

# 出張申請書

(出張)

会派名	立志会	氏名	村田 雅利					
出発・帰庁年月日	出発 令和元年11月6日		帰庁 令和元年11月8日					
出張先(順路)	霧島市国分体育館(鹿児島県霧島市国分清水309) 黒酢の郷 桝志田、薩摩錫器工芸館 岩切美巧堂(霧島市) ※ただし、宿泊は国分駅周辺の予約が取れず、シティホテルin国分となる。 最寄のバス停留所は、国分京セラ前。							
目的及び用件	第81回全国都市問題会議に参加							
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津   (南海本線)	km	円	円	円	円	円	円	円
難波   (空港リムジンバス 伊丹空港線)		450						450
伊丹空港				650				650
"   (飛行機)		JAL2409便 (スーパー先特)						
鹿児島空港		11,660						11,660
"   (鹿児島交通バス)					1泊	2日		
国分京セラ前				490	15,000	3,500		18,990
"   (鹿児島交通バス)								
国分駅前				160				160
"   (鹿児島交通バス)					1泊	1日		
国分京セラ前				160	15,000	0		15,160
"   (鹿児島交通バス)								
国分駅前				160				160
霧島市国分体育館   霧島市								
" 								
鹿児島空港								
"   (飛行機)		peachMM200便 (ハリュウ)						
関西空港		8,430						8,430
"   (南海本線)								
泉大津		680						680

11月7日及び11月8日の日当については、  
泉大津市職員旅費条例第23条及び同条  
例施行規則第4条の例により支給しない。

主管課用

令和元年度

# 領収書兼旅費明細書

(出張)

会派名	立志会	氏名	村田 雅利
出発・帰庁年月日	出発 令和元年11月6日		帰庁 令和元年11月8日
出張先(順路)	霧島市国分体育館(鹿児島県霧島市国分清水309) 黒酢の郷 桝志田、薩摩錫器工芸館 岩切美巧堂(霧島市) ※ただし、宿泊は国分駅周辺の予約が取れず、シティホテルin国分となる。 最寄のバス停留所は、国分京セラ前。		
目的及び用件	第81回全国都市問題会議に参加		

区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
	km	円	円	円	円	円	円	円
泉大津   (南海本線) 難波		450						450
なんば駅前   (空港リムジンバス 伊丹空港線) 伊丹空港				650				650
"   (飛行機) 鹿児島空港		JAL2409便 (スーパー先特) 11,660						11,660
"   (鹿児島交通バス) 国分京セラ前				490	1泊 15,000	2日 3,500		18,990
"   (鹿児島交通バス) 国分駅前				160				160
"   (鹿児島交通バス) 国分京セラ前				160	1泊 15,000	1日 0		15,160
"   (鹿児島交通バス) 国分駅前				160				160
霧島市国分体育館   霧島市 "   鹿児島空港								
"   (飛行機) 関西空港		peachMM200便 (ハリュウ) 8,430						8,430
"   (南海本線) 泉大津		680						680

11月7日及び11月8日の日当については、  
泉大津市職員旅費条例第23条及び同条  
例施行規則第4条の例により支給しない。

右の金額領収いたしました。

令和 年 月 日

金額	¥	5	6	3	4	0
----	---	---	---	---	---	---









泉大津市会計管理者 殿

職名 立志会

氏名 村田 雅利



# 支出命令書 (一般)

市長 **	副市長 **	教育長 **	部長 **	次長 **	課長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 **	係長 	担当者 **	入力 	財政課合議 **	検収者	

起票日	令和元年11月6日	所 属	080100 市議会事務局
年度	令和元年度	会 計	01 一般会計
科目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
	事業	040000 議会調査研究事業	
	節	19 負担金、補助及び交付金	
	細 節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	
予算区分	0 現年度		


金額	34,440 円	所得 税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支払回数	16 回	雇用 保険料	0 円	源泉徴収確認
負担行為額	900,000 円	そ の 他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	341,881 円	控 除 額 合 計	0 円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	558,119 円	請求書番号		
源泉支払内容	*****			

件名 11/6~11/8 第81回全国都市問題会議参加負担金及び視察参加負担金及び振込手数料

摘要

支払方法	21 現金払	支払希望日	令和1年 11月27日
住 所			
名 称	立志会代表者 堀口 陽一		
役職等/ 氏名			
銀行 / 口座			
口座名義人			債権者番号 0 - 000004464 - 00

領 住 所  
氏 名 立志会代表者 堀口 陽一

領 収 印 

上記の金額を領収しました。 令和1年 11月27日









支払済
-----

令和 年 月 日  
泉大津市 会計管理者 あて

支出負担行為 確 認


 001 負担行為番号  
01-002481  
伝票番号 呼出番号  
01-013525  
整理番号  
01-000010-16 00228570

01 01 01-01-01 04-00-00 19-90-06


供	議長	副議長	局長	次長	次長補佐	議事調査係長	庶務係長	係員
覧								

別記様式第5号 (第4条関係)

政務活動費交付請求書

令和元年10月3/日

泉大津市長  
南出賢一様  
(泉大津市議会議長経由)

会派名 立志会  
代表者名 堀口陽一 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	34,440円		
内 訳	11/6~11/8 鹿児島県霧島市 第81回全国都市問題会議参加負担金及び視察参加負担金及び振込手数料		
支払先	(株)JTB		
予算科目	研究研修費	交付残額	558,119円
使用者名	堀口 陽一、村田 雅利		

第81回全国都市問題会議

請求書

株式会社JTB 鹿児島支店  
 鹿児島市西千石町11-25鹿児島フコク生命ビル25F  
 支店長 篠崎 和敏

堀口 陽一 様

発行日	2019年10月25日
請求番号	123159-003-01514

下記の通りご請求申し上げます。期日までにお支払下しますようお願いいたします。

請求金額合計(税込)	¥15,300	入金期日:2019年10月31日
------------	---------	------------------

お問合せ先  
 JTB九州MICEセンター  
 TEL:092-751-2102  
 担当: [REDACTED]

（ご請求額内訳）			
宿泊代金	-	乗物代金	-
分科会費	-	懇親会費	-
大会参加費	¥10,000	シャトルバス代金	-
取消料	-	保険料	-
	-		-
	-	その他	-
（ご入金内訳）		お預り金	ご返金

振込先  
 銀行名: [REDACTED]  
 口座番号: [REDACTED]  
 名義人: [REDACTED]

財認第2018-004号

第81回全国都市問題会議

請求書

株式会社JTB 鹿児島支店  
 鹿児島市西千石町11-25鹿児島フコク生命ビル25F  
 支店長 篠崎 和敏

村田 雅利 様

発行日	2019年10月25日
請求番号	123159-003-01519

下記の通りご請求申し上げます。期日までにお支払下しますようお願いいたします。

請求金額合計(税込)	¥18,700	入金期日:2019年10月31日
------------	---------	------------------

お問合せ先  
 JTB九州MICEセンター  
 TEL:092-751-2102  
 担当: [REDACTED]

（ご請求額内訳）			
宿泊代金	-	乗物代金	-
分科会費	-	懇親会費	-
大会参加費	¥10,000	シャトルバス代金	-
取消料	-	保険料	-
	-		-
	-	その他	-
（ご入金内訳）		お預り金	ご返金

振込先  
 銀行名: [REDACTED]  
 口座番号: [REDACTED]  
 名義人: [REDACTED]

財認第2018-004号

だいしんキャッシュサービス  
ご利用明細票

本日はご利用いただきありがとうございます。  
ご利用明細票をご確認のうえ、お持ち帰りください。  
裏面もご覧ください。

お取扱日	取扱金庫・店番・通番	
01 11 07	16300744-4833	
お取引店	口座番号	
お取引金種	万円	千円
	0	0
お取引内容	振込	円
	0	0
手数料	¥440	お取引金額
時刻	12:32	¥34,000*
説明コード	お取引後残高	
	*****	

お受取人

■■■■■■■■■■  
■■■■■■■■■■  
■■■■■■■■■■  
■■■■■■■■■■

ご依頼人

おつり ¥100\*  
イヌミオオツシキカイ ホリクチ ムラタ  
様 0725331131

印紙税申告納  
付に■■■■■■■■■■  
税務署承認済

大阪信用金庫